



OKAYA ECHO

岡谷エコロータリークラブ RI2600 地区諏訪グループ

2025-2026年度 会長 宮坂好史 幹事 宮澤弘樹

●永遠のテーマ **地球のために何かをしたい**

ROTARY CLUB OF OKAYA ECHO WEEKLY

vol. 1473 2025.8.25

卓話『諏訪圏フィルムコミッション』 宮坂洋介様

◆会長挨拶

2日前に暦の上では「24節気の処暑」を迎え、暑さが峠を越えて次第に気温も和らいで秋が始まるとされる処ですが、実際はとんでもない、お盆過ぎても暑さはむしろ強まっているようです。この高温、今週もつづく様ですがホトホト困った処です。

ロータリーの方は前回の小林ガバナー訪問例会から2週間、お盆をはさんで、しばしお休みだった訳で、久しぶりの再会でございます。

本日の卓話ゲストは映画のロケを誘致する諏訪圏フィルムコミッションの宮坂洋介様です。つい先日の日経新聞の地域版にも大きく紹介されていた処ですが、後程興味深いお話を頂けるものと思います。担当は会員増強委員会ですのでよろしくお願いします。

このお盆の間、岡谷では恒例の太鼓祭り、そして花火まつり、おくり火が催された処です。私どもの会社ではずっと太鼓まつりの会場づくり、ステージ舞台足場の設営を担ってきて、今回もそのステージで大勢の勇壮な太鼓のそろい打ちが見られて実にすばらしかったと思います。

また私はこの盆休みにちょっとネパールを旅行してきました。ネパールは一昨年までこのエコクラブでタルー族女性の自立支援、奨学金支援をしてきた処、そうした処も見れば良かったのですが、目的がヒマラヤ観光でしたので、クラブの国際奉仕に有益だったとまでは残念ながら云えない旅行でした。ですがヒマラヤ・エベレストの景観に感動し、又世界遺産となっている寺院建築群にも心を打たれた処ですが一方でネパールは世界で最も貧しい国の一つ、他民族でカースト制の複雑な国ということを実感として感じてきた処です。

さておとといはロータリー諏訪グループ夏の大会交流会が茅野のマリオさんで盛大に開催されました。総勢67名でエコも7名で参加してきました。全員との名刺交換会に始まり、新会員紹介ではエコは丸茂さん、向山さんが紹介され楽しい一時を過ごすことができました。

ここで一つ大変悲しい訃報をお知らせいたします。本年退会された早出隆幸会員が先週19日に亡くなられました。長らく当クラブに在籍され、会長を務めら名会長の誉れ高かった早出会員でした。非常に存在感の大きな方で、深い喪失感を覚える処です。心よりご冥福をお祈りいたします。

◆早出隆幸会員の訃報について 小野会員

生前より自分の葬式には香典、生花等は遠慮したいとの事、葬式は家族でとの事でした。弔問につきましてもご遠慮頂きたいとのご家族からのお話があり22日に家族葬が執り行われました。

奥様よりエコロータリーの皆さんには長い間大変お

世話になりました。会員の皆様によりしくお伝え下さいとの事でした。(後日送る会を行う予定との事)

◆ゲスト

諏訪圏フィルムコミッション 宮坂洋介様

◆幹事報告

- ・次回例会後に第7回理事会を開催
- ・8/23(土)諏訪グループ夏の大会交流交歓会に参加しました
- ・諏訪大社RCから例会会場変更の案内 8/26,9/2,9/9(いずれも火曜日) ホテル紅や
- ・次回例会は9月1日(月) ボーイスカウト・ガールスカウト支援金贈呈式
- ・国際大会(台北)について
※地区主催ツアーの申し込み締め切りは8月末、保証金が5万円必要
※エコ独自のツアーは宮下国際奉仕副委員長が企画中
- ・職業奉仕委員会 ものづくり支援事業について(9/8 岡工でプレゼン)
- ・地区リーダーシップ研修委員会 受講者 内澤伸治会員に決定
- ・各自ボックスに前期会費の領収書配布
- ・地区大会の詳細(回覧)

◆8/23(土)諏訪グループ夏の大会交流交歓会 参加7名



Rotary



2025-2026年度 RIテーマ

よいことの

ために

手を取りあおう

UNITE
FOR
GOOD

■岡谷エコロータリークラブ事務局

〒394-0081 長野県岡谷市長地権現町3-2-45(マリオ内)

TEL/FAX 0266-26-7600 E-mail:ri2600@okaya-echo.jp

http://www.okayaecho-rotary.club

◆卓 話

◆「諏訪圏フィルムコミッション/諏訪地方観光連盟」

宮坂洋介様

茅野市出身。順天堂大学卒業後 都内の映像制作会社に入社して、CMなど映像制作を多数経験。2006年から地元に戻り諏訪圏フィルムコミッションに着任。

地元で行われる映画やドラマ・CMなどのロケが地域に住む人々にとって楽しみとなり、文化芸術と夢が溢れるまちづくりの一助となるよう活躍中。



◎フィルムコミッション(FC)とは・・・

多くが県や市町村など自治体等に組織され 国内や国際的な ロケーションの誘致・ロケ支援の窓口となり『経済』『観光』『文化』地域に大きな効果을上げています

◎諏訪圏フィルムコミッション

2003年、諏訪フィルムコミッション(諏訪市観光課)スタート 2006年から広域6市町村をカバーする

【諏訪地方観光連盟】を母体として【諏訪圏フィルムコミッション】が組織され現在に至ります

◎Japan Film Commission

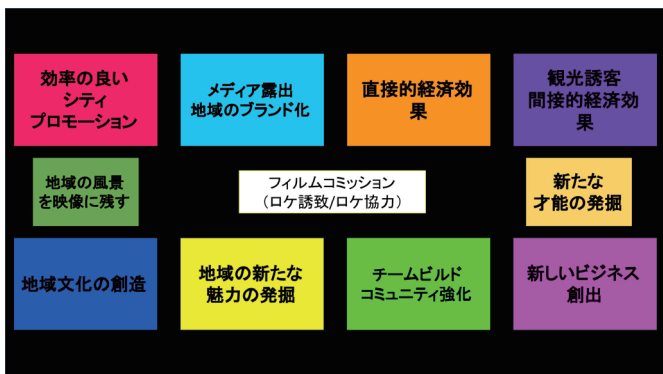
ジャパン・フィルムコミッション(以下: JFC)とは 正会員(フィルムコミッション)114団体

正会員(関係団体)14団体 (行政8団体、業界団体6)

全国の撮影支援ネットワークを強化し、国内外の映画・映像作品の製作支援。 国や地方公共団体、FC、映像関係企業や団体、職能者組織などと協力・連携し、日本の撮影環境の発展に寄与することを目的とする団体。

◎フィルムコミッション3要件

(1)非営利公的機関であること (2)撮影までのワンスト



ップサービス (3)作品内容を問わないこと

*フィルムコミッション全国100以上 ⇒ 各自治体が様々な効果を狙って⇒ 非常に激しいロケ誘致合戦

*ある「要素」が「他の要素」と合わさる事によって単体で得られる以上の結果を上げること『相乗効果』(タイアップとも言います) 1+1= 2以上の効果を作り出すこと

*映画/タレント/アーティスト/監督/アニメ etc (今話題のコンテンツの映像・写真など)⇒ロケ地になる⇒タレントや作品が持っている人気やブランド力、宣伝力の相乗効果を利用し日本国内や世界中へ諏訪地域を発信⇒(効率性の高い)シティプロモーション

*日本の人気タレントでも 国内での知名度や人気があるが 世界ではどうか、

世界で活躍する映画監督(是枝監督・山崎貴監督など)に引っ張られた 作品は世界中のファンを巻き込む

韓国・台湾・フランス・タイ・フィリピンなど「怪物」のファンが 世界中にたくさん!海外から諏訪地域の怪物ロケ地 を巡っている人がたくさんいる

* ロケ地は観光スポットではない 場所にスポットが当たる

怪物ロケ地もあいみょんロケ地 ⇒どこも観光地ではないが 海外からもたくさんのファンが 訪れている人気スポットに ↓↓↓

*ロケ地になること⇒ 誰かにとって【特別な場所】になる【場所】に新しい価値を生み出す⇒観光客・ファンの増加 諏訪地域への人の流れ・経済の流れを生む【間接的経済効果】



—— ラッキーナンバー・ニコニコBOX・出席報告 ——

■ ラッキー No.52 黒畑悦良会員

■ ニコニコBOX 36,000円

■ 出席報告

会員数 49名 出席 31名 欠席 18名

出席率 63.2% 前々回訂正 81.25%

ニコニコするメッセージをお寄せ下さい

今週のプログラム 9月1日(月) PM0:30

マリオノボーイ・ガールスカウト支援金贈呈式

次週のプログラム 9月8日(月) PM0:30

マリオノ卓話・那波秀和氏 ㈱ひまわり市場 社長